

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

必ずお守りください

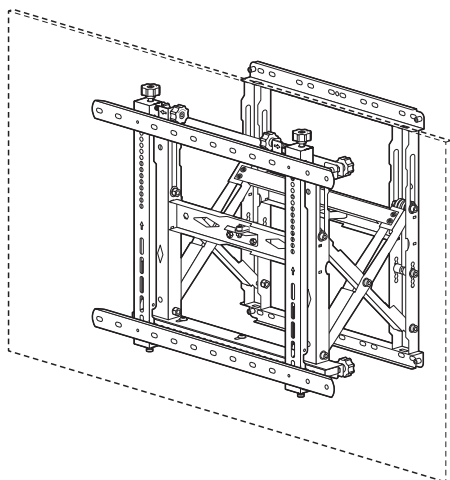
本製品の取付けには特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。お客様による工事は一切行わないでください。

※販売店様・工事業者様へ

- 組立説明書をよく理解していただいたうえで取付けてください。
- お客様の安全のため、専門的に壁面を診断のうえ、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて取付けてください。
- 作業は必ず大人二人以上で行ってください。
- 組立説明書で指定しているボルト類や固定具は全数を確実に取付けてください。
- 取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
- 本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面にネジ穴、アンカーが残ります。ご了承ください。
- ディスプレイを長期間設置しますと、ディスプレイの熱や空気の流れて壁面が変色することがあります。ご了承ください。

対応VESA規格

200x200、300x200、300x300、400x200、400x300、400x400、600x400



<組立てに必要な人数>

大人2人以上

<用意していただくもの>

- | | | |
|------------|--------------------------|-------|
| ・プラスドライバー | ・プラスチックハンマー | ・ハサミ |
| ・電動ドリル | ・定規など | ・水準器 |
| ・ドリル(10mm) | ・鉛筆 | ・毛布など |
| ・スパナ(10mm) | ・手袋(ケガ等を防ぐために着用をおすすめします) | |

安全上のご注意 (必ずお読みください)

この組立説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



この記号は「してはいけないこと(禁止)」を示しています。



この記号は「必ず実行して欲しいこと(強制)」を示しています。



この記号は「気をつけてほしいこと(注意)」を示しています。

■ 取付け場所について



警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



強度が不十分な壁面や垂直でない壁面、平面でない壁面には取付けしないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



振動の多い場所や、ドアや家具が当たるなどの力の加わる場所には取付けしないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



湿気、温度の高い場所や、屋外、油煙のあたる場所には取付けしないでください。火災、故障、感電など思わぬ事故の原因になります。



エアコンの近くやホコリの多い場所には取付けしないでください。火災、故障、感電など思わぬ事故の原因になります。



通風孔をふさぐような場所や、天井には取付けしないでください。火災、故障、感電または落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



壁面はディスプレイと本製品を合わせた荷重に長期間耐える十分な強度が必要です。強度が足りないと、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



地震や予想される振動、外力にも十分耐えるように設計し、取付けてください。強度が足りないと、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



必ず柱や梁などの堅牢な芯材で荷重を受けるように取付けてください。芯材がない場所では強度が足りず、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



壁面への取付けボルト類は付属してありますが、材質や強度によって不都合場合があります。その場合は強度に十分ご注意のうえ、市販の適切なボルト・アンカー類をご用意ください。



壁面にはディスプレイの重量の4倍の力に耐える強度が必要です。



注意 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。



各家庭によって壁面の構造や強度は異なります。工事業者様が専門的に壁面を診断のうえ、最適な取付け方法を決めて工事してください。



本書に記載してある取付け方法は一例として参考にしてください。



鉄柱や鉄骨には取付けできません。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するように指導ください。

■ 取付け方法について



警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



耐荷重を超えるディスプレイを取付けしないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



専門の取付け工事業者以外は取付け工事を行わないでください。工事の不備により、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



部品の改造をしないでください。破損した部品・ボルト類は使用しないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



指定しているボルト類や固定具は全数を確実に取付けてください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



必ず付属の部品をご使用のうえ、取付け手順を守ってください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



取付け作業は必ず大人二人以上で行ってください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



取付け作業中はディスプレイや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。破損、感電など思わぬ事故の原因になります。



部品やディスプレイに手や指などを挟まないようにご注意ください。

■ 取付け後のご使用について



警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



ボルト類がゆるんだ状態で使用しないでください。落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



ぶら下がったり、コードを引っ張るなど、荷重をかけないでください。落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。



ボルトの調整、取外し、移動などは必ず専門の工事業者にご依頼ください。不用意に行くと、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



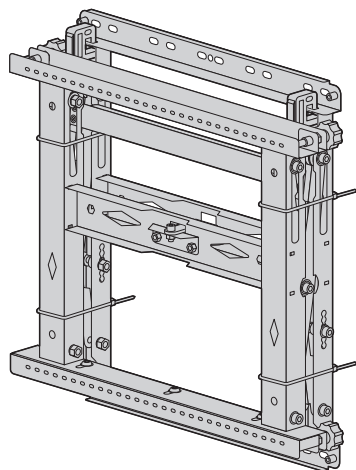
異常が発生した時は電源プラグを抜き、人が近寄れないよう処置をしてください。そのまま使用すると、落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。



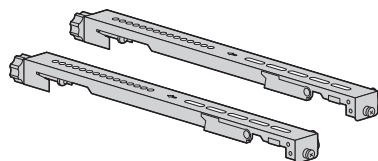
お子様に触れさせないように十分ご注意ください。落下や破損、感電、けがなど思わぬ事故の原因になります。

組立部品

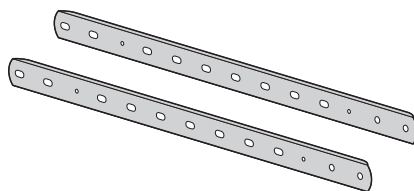
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(CR-PLKG20BKなど)と下記の部品番号(①～⑭)と部品名(ワッシャーW-Cなど)をお知らせください。



①壁面用ブラケット×1個



②ディスプレイブラケット×2本



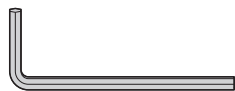
③延長ブラケット×2本



④アジャスター(1)×1個

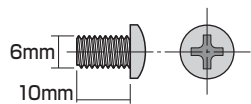


⑤アジャスター(2)×1個



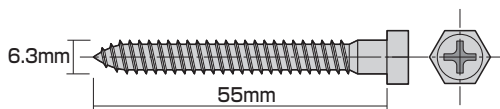
⑥六角レンチ(6mm)×1本

使用ボルト

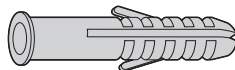


⑦ボルト(M6×10mm)×4本

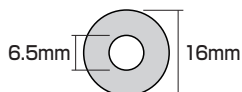
壁取付用ボルト類



⑩タッピングボルトW-A(6.3×55mm)×6本

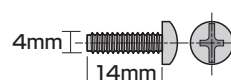


⑪アンカーW-B×6本

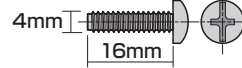


⑫ワッシャーW-C×6枚

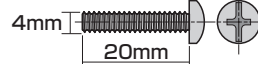
ディスプレイ取付け用ボルト類



⑧ボルトM-A (M4×14mm)×4本



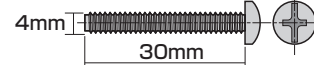
⑨ボルトM-B (M4×16mm)×4本



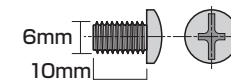
⑩ボルトM-C (M4×20mm)×4本



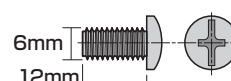
⑪ボルトM-D (M4×25mm)×4本



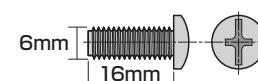
⑫ボルトM-E (M4×30mm)×4本



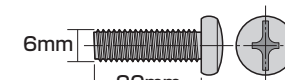
⑬ボルトM-F (M6×10mm)×4本



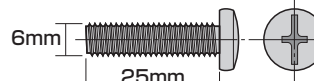
⑭ボルトM-G (M6×12mm)×4本



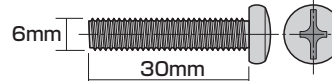
⑮ボルトM-H (M6×16mm)×4本



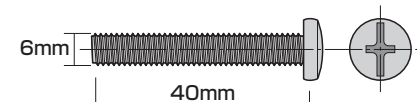
⑯ボルトM-I (M6×20mm)×4本



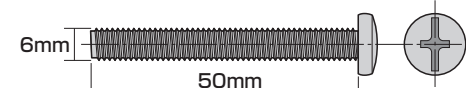
⑰ボルトM-J (M6×25mm)×4本



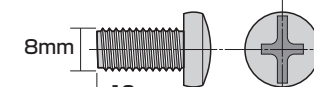
⑱ボルトM-K (M6×30mm)×4本



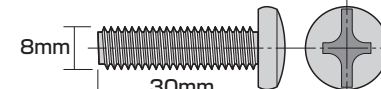
⑲ボルトM-L (M6×40mm)×4本



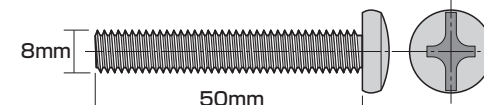
⑳ボルトM-M (M6×50mm)×4本



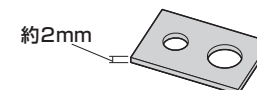
㉑ボルトM-N (M8×16mm)×4本



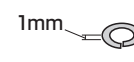
㉒ボルトM-O (M8×30mm)×4本



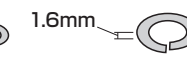
㉓ボルトM-P (M8×50mm)×4本



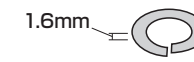
㉔プレートM-Q×4枚



㉕スプリング
ワッシャー (小)
M-R×4枚



㉖スプリング
ワッシャー (中)
M-S×4枚



㉗スプリング
ワッシャー (大)
M-T×4枚



㉘スペーサーM-U
×8本



㉙スペーサーM-V
×8本

※ディスプレイの取付けに適した部品をご選定いただき、ご利用ください。



耐荷重以上のディスプレイは
取付けしないでください。



毛布などを
下に敷いてください。



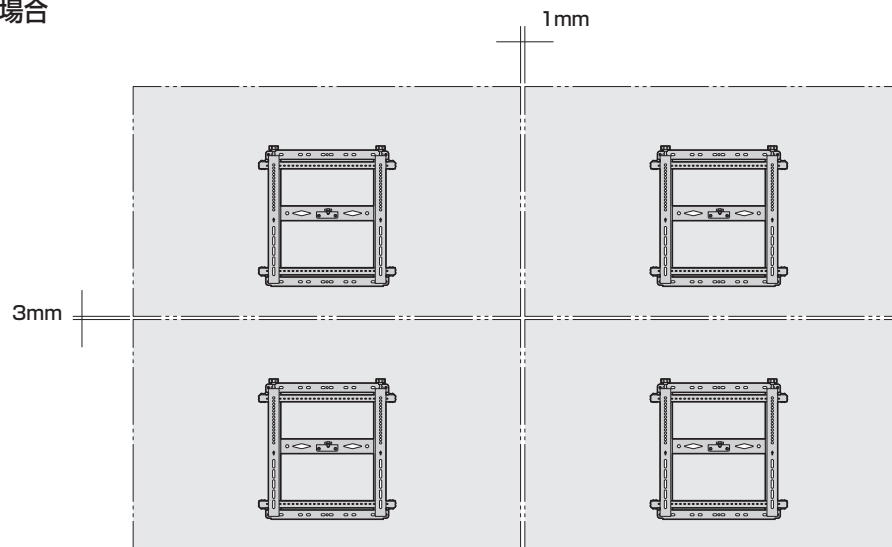
ディスプレイに付属している
スタンド類は取外してください。

取付けの前に

⚠ アンテナや周辺機器との接続に必要なコード類は長さや配線方法を事前に計画・準備してください。取付けた後からでは、ディスプレイの形状や取付け位置によって、接続や配線が困難な場合があります。

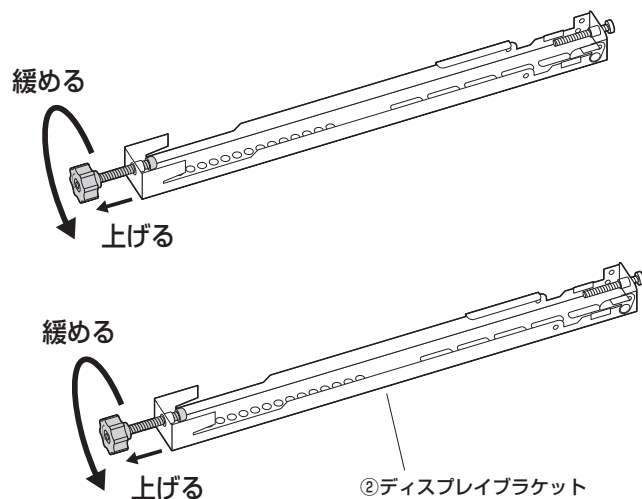
⚠ 各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。本書に記載してある取付け方法を参考にして、工事業者様が専門的に壁面を診断の上、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて工事してください。

マルチ画面の場合

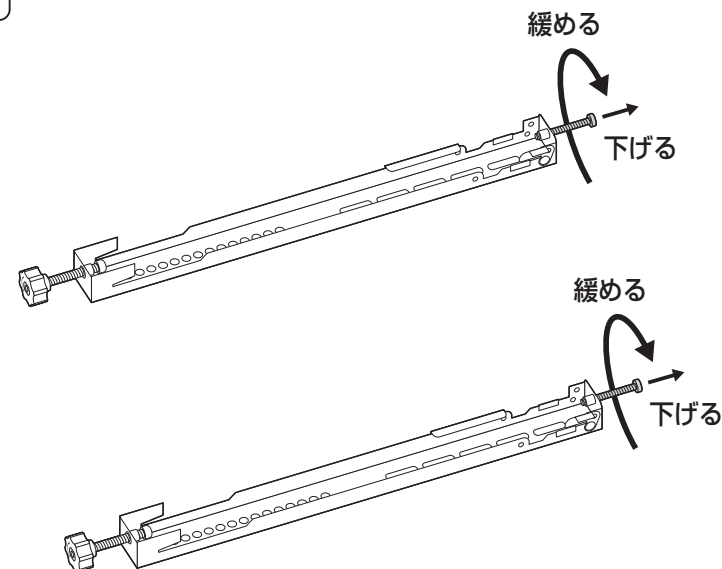


※ディスプレイ間の隙間が、左右は1mm、上下が3mmになる位置に本製品を取付けます。
※設置後に上下も1mmになるように調整します。

手順 1



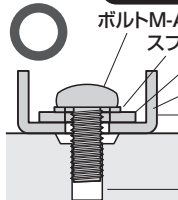
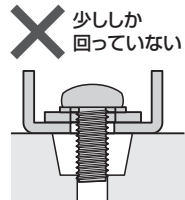
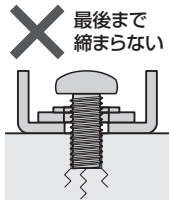
手順 2



VESA200×200mm～400×400mmの場合

手順 3

<ボルト選定時の注意>



付属のボルトが合わない場合は、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

ボルトM-A～M-P
スプリングワッシャーM-R～M-T
プレートM-Q (厚み約2mm)
ブラケット (厚み約2mm)

ボルトの長さを選ぶ際は、
ブラケット+プレート+
スプリングワッシャーの
厚みを加味してご用意
ください。

▲ 注意 ▲

付属のボルトが合わない場合は、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

▲ 注意 ▲

耐荷重以上のディスプレイは
取付けないでください。

▲ 注意 ▲

毛布などを下に敷いてください。

▲ 注意 ▲

ディスプレイに付属している
スタンド類は取外してください。



ディスプレイブラケット 取付け位置の注意

上のねじ穴に
取付けます。

下のねじ穴に
取付けます。



上 ←

②ディスプレイブラケット

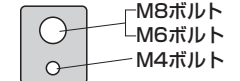
⑧ボルトM-A～②③ボルトM-P

②⑤スプリングワッシャー (小) M-R～

②⑦スプリングワッシャー (大) M-T

②④プレートM-Q

ボルトとプレートの組合せ



ディスプレイブラケットと ディスプレイの段差が干渉する場合



②⑧スペーサーM-U

②⑨スペーサーM-V



突起に干渉している

ディスプレイ

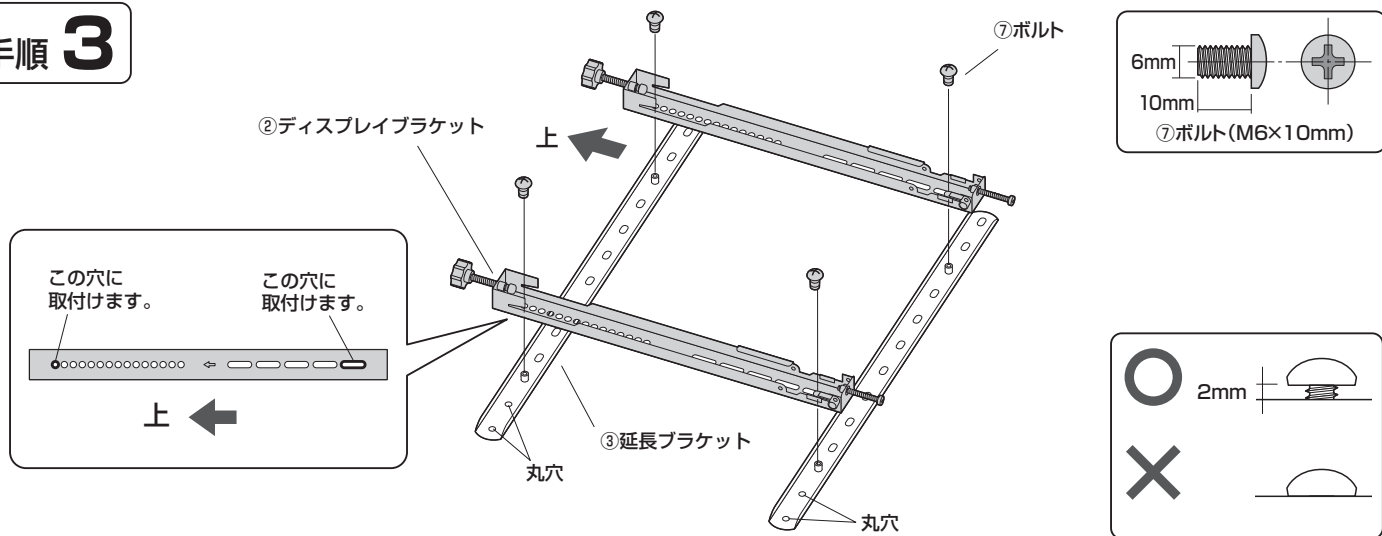
毛布など

手順 4

※この手順はありません。
手順5へ続く。

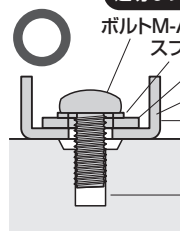
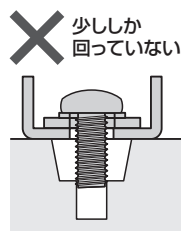
VESA600×400mmの場合

手順 3



手順 4

<ボルト選定時の注意>



▲ 注意 ▲
付属のボルトが合わない場合は、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

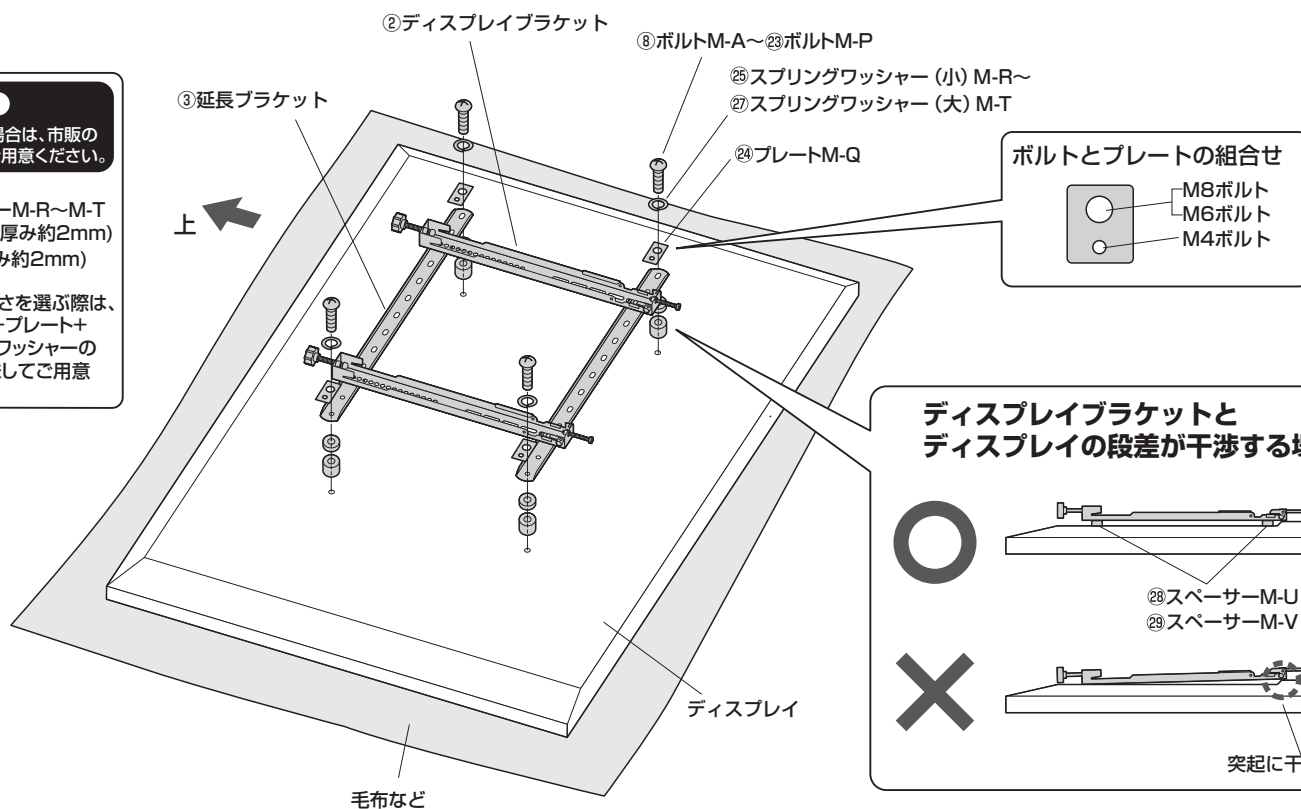
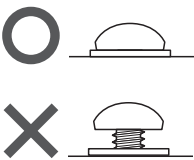
ボルトの長さを選ぶ際は、
ブラケット+プレート+
スプリングワッシャーの
厚みを加味してご用意
ください。

▲ 注意 ▲
耐荷重以上のディスプレイは
取付けしないでください。

▲ 注意 ▲
毛布などを下に敷いてください。

▲ 注意 ▲
ディスプレイに付属している
スタンド類は取外してください。

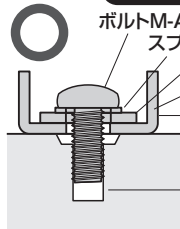
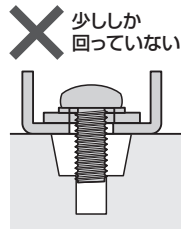
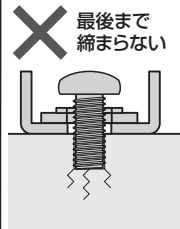
ボルトを含め8本
すべてのボルトを
締め付けます。



VESA400×600mmの場合

手順 3

<ボルト選定時の注意>



▲ 注意 ▲
 付属のボルトが合わない場合は、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。
 ボルトM-A～M-P
 スプリングワッシャーM-R～M-T
 プレートM-Q (厚み約2mm)
 ブラケット (厚み約2mm)
 ボルトの長さを選ぶ際は、
 ブラケット+プレート+
 スプリングワッシャーの
 厚みを加味してご用意
 ください。

▲ 注意 ▲

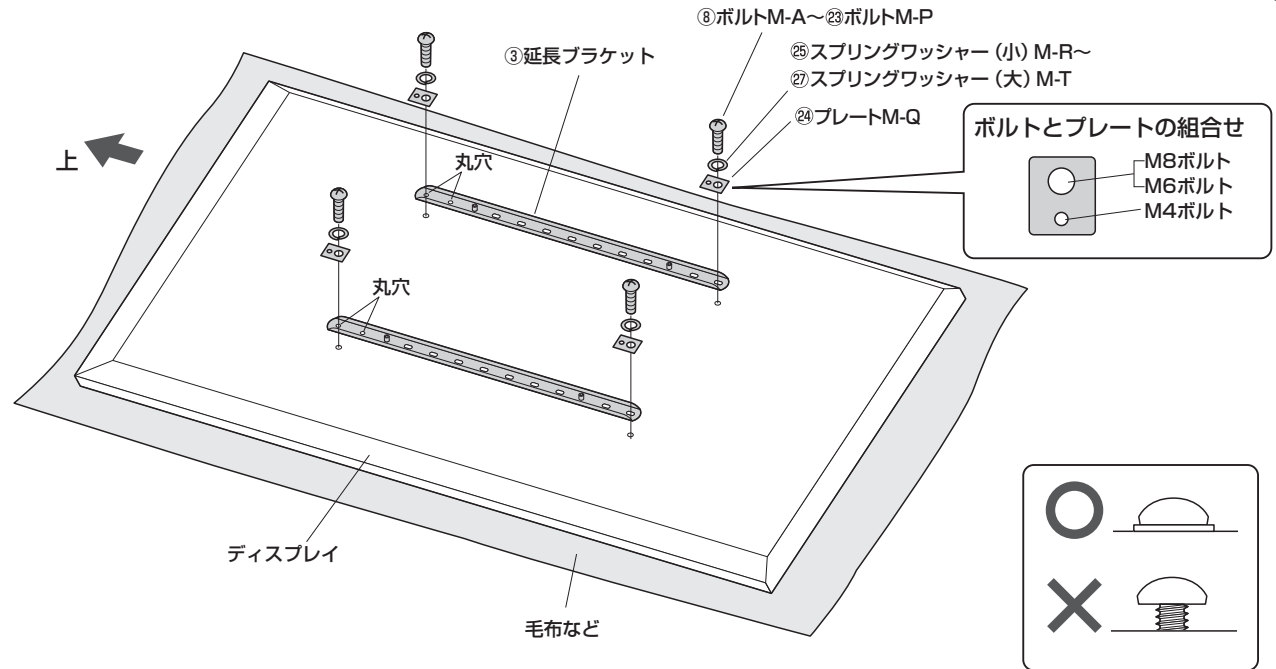
耐荷重以上のディスプレイは
 取付けないでください。

▲ 注意 ▲

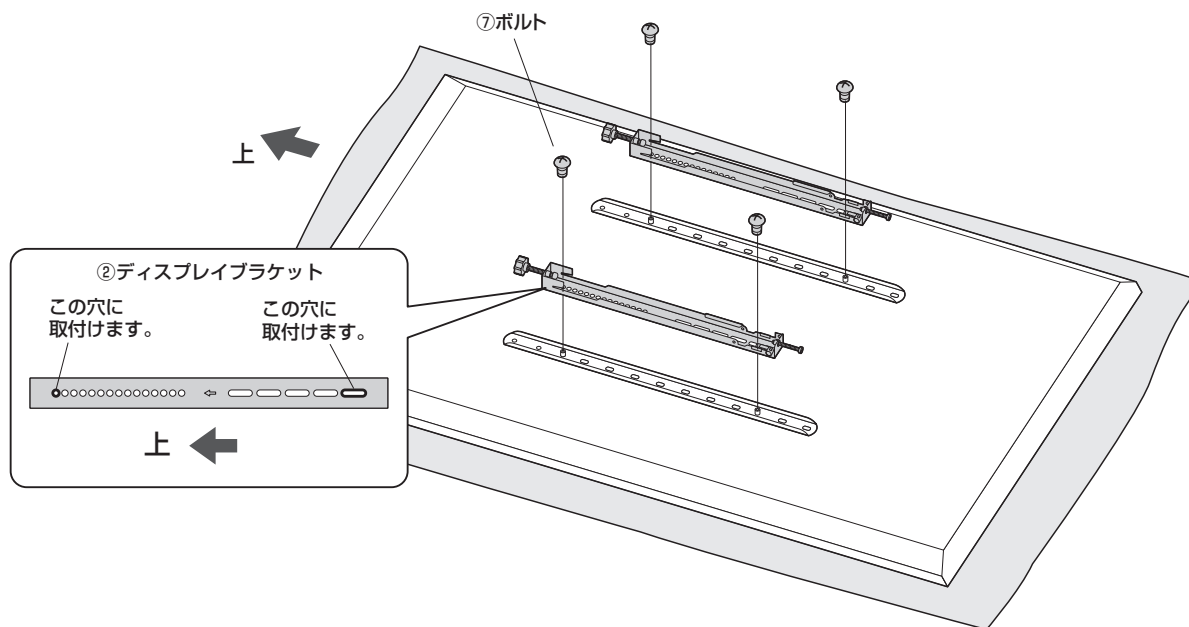
ディスプレイに付属している
 スタンド類は取外してください。

▲ 注意 ▲

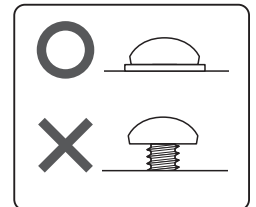
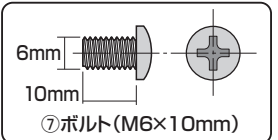
毛布などを下に敷いてください。



手順 4



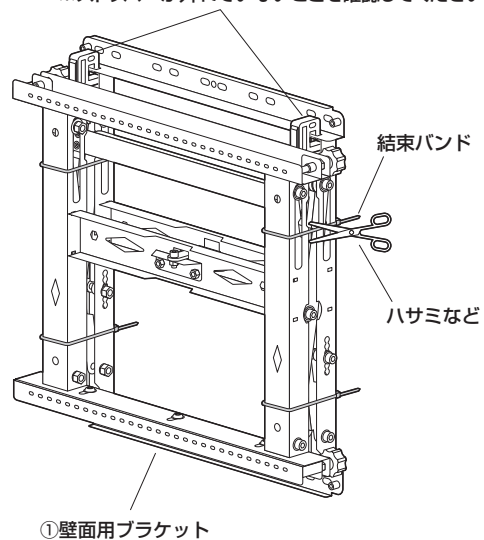
②ディスプレイブラケット
 この穴に
 取付けます。
 この穴に
 取付けます。



手順 5

※結束バンドを切断します。

※ストッパーが外れていないことを確認してください。



手順 6

※コンクリートの壁面など十分な強度のある壁面に取付けてください。

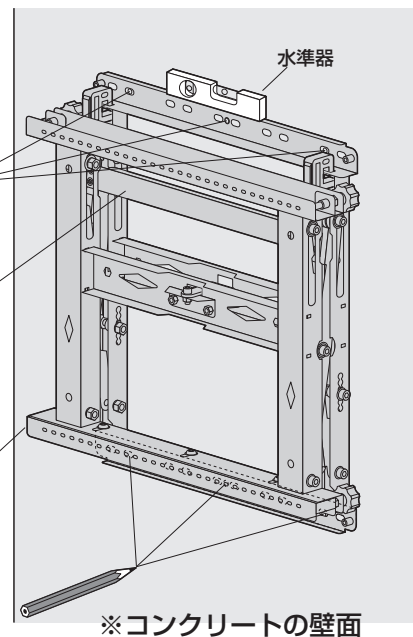
鉛筆など
※上下6ヶ所に印を
つけます。

バーのある方が上です。

①壁面用ブラケット

⚠ 注意 ⚠

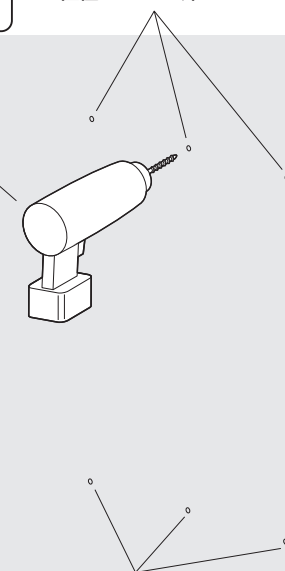
大人2人以上で
行ってください。



手順 7

※直径10mm、深さ60mmの下穴

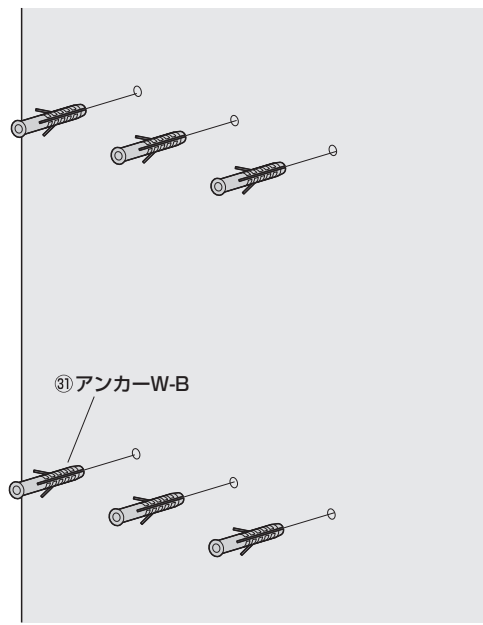
電動ドリル



※直径10mm、深さ60mmの下穴

手順 8

プラスチックハンマー
※アンカーが入りにくい
場合に叩き入れます。



手順 9

⚠ 注意 ⚠

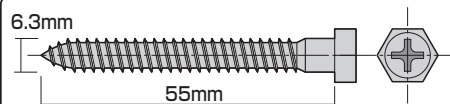
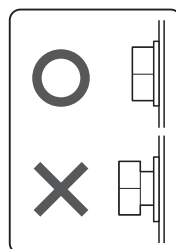
大人2人以上で行ってください。

③② タッピングボルトW-A

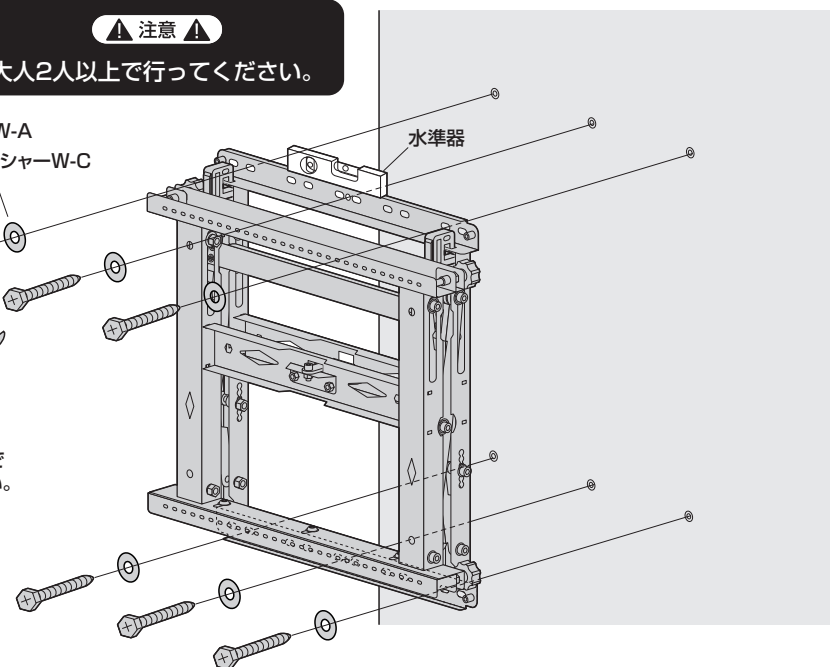
③② ワッシャー-W-C

水準器

スパナ(10mm)で
締め付けてください。

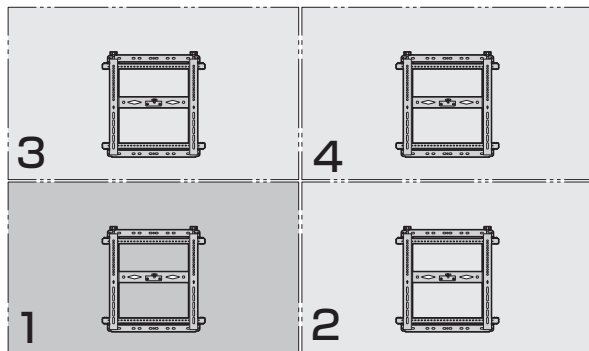


③② タッピングボルトW-A(6.3×55mm)

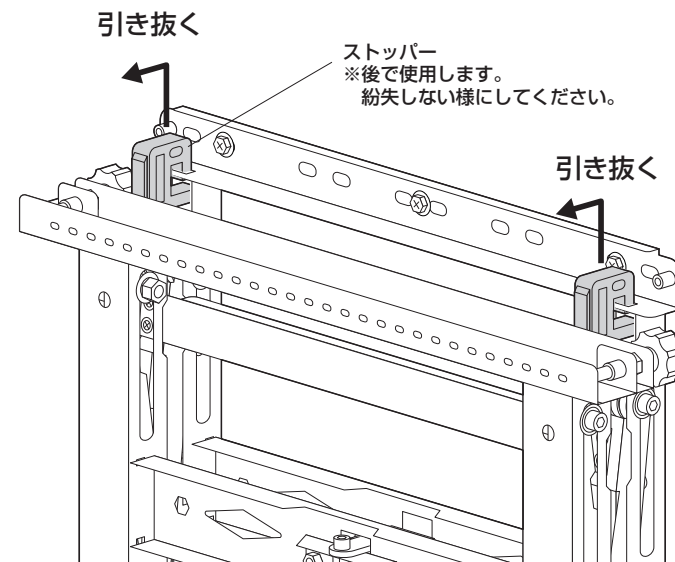


⚠ 注意 ⚠

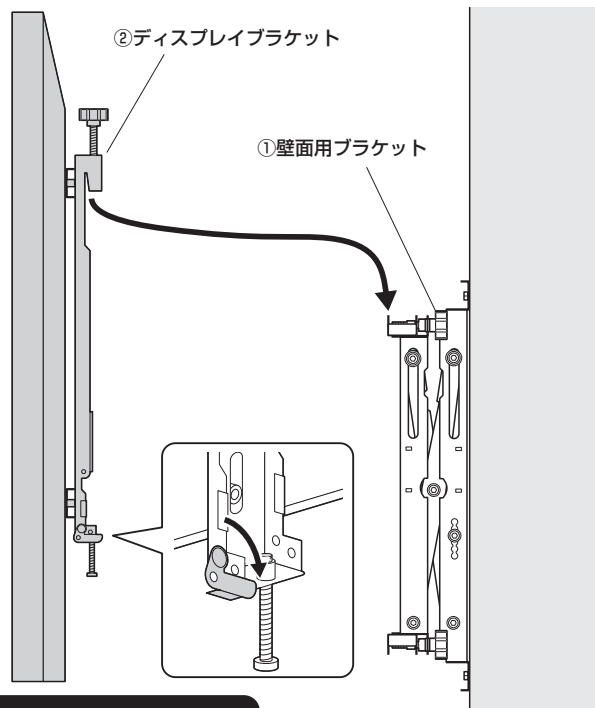
マルチ画面の場合、手順10～16は、下側端から順に作業してください。
ディスプレイの上方に作業スペースが必要です。



手順 10



手順 11



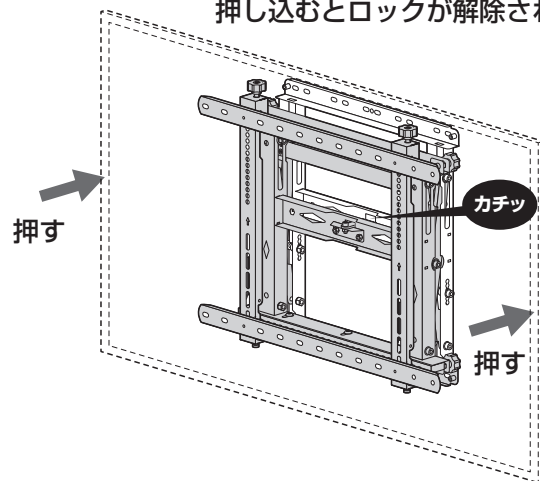
⚠ 注意 ⚠

- 大人2人以上で行ってください。
- 可動部で手を挟まない様に注意してください。

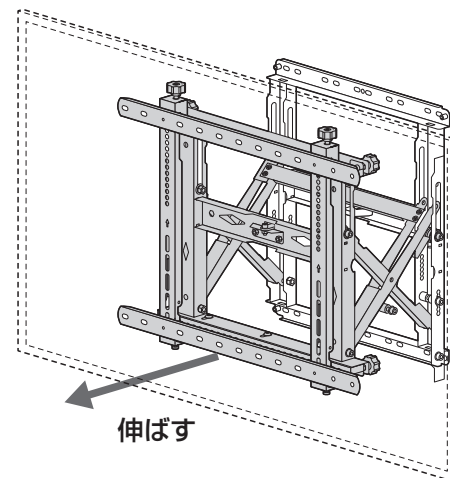
手順 12

※カチッと音がするまで
画面左右のフレームの中央を
押し込むとロックが解除されます。

1



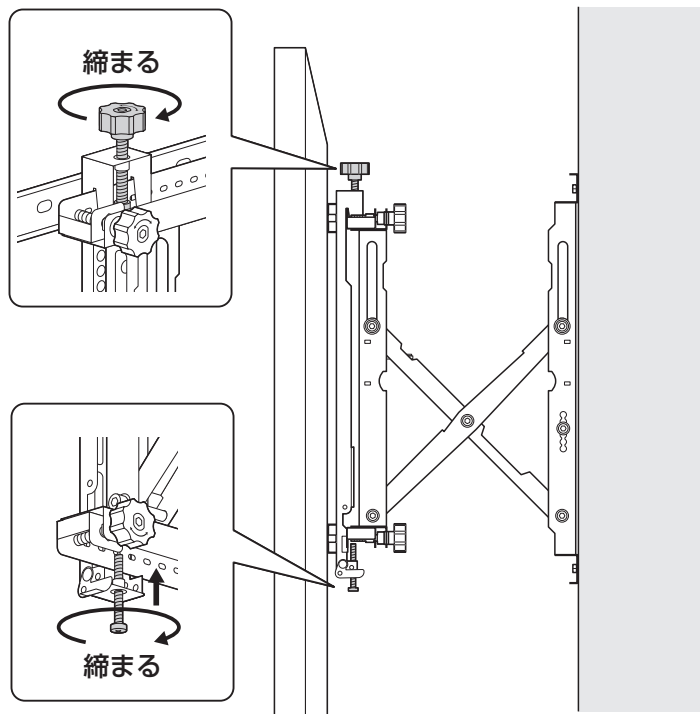
2



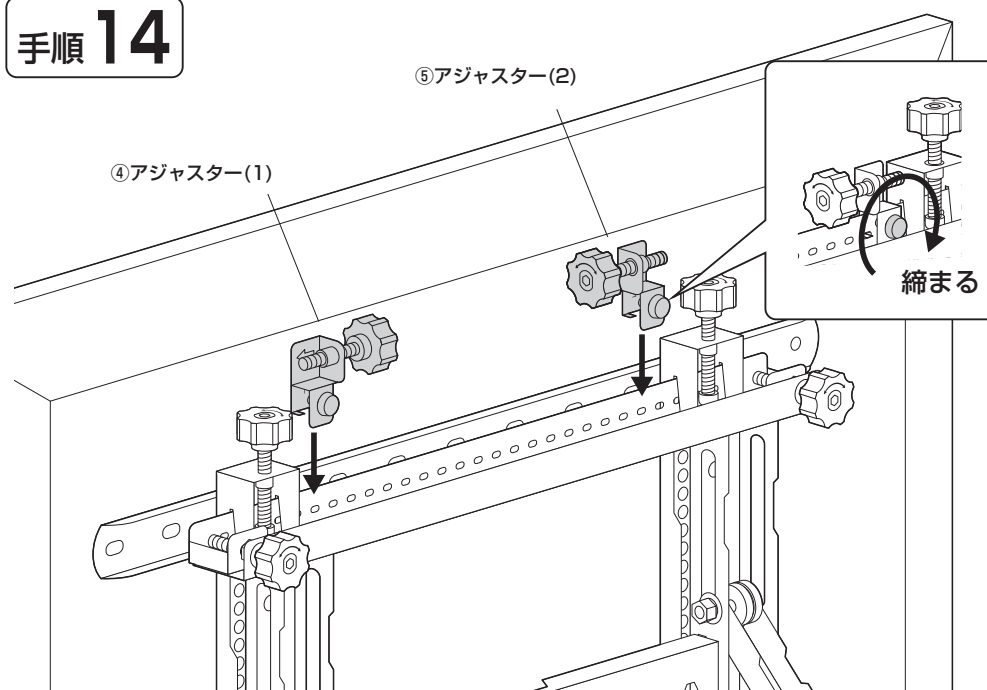
⚠ 注意 ⚠

- 両手で左右同時にゆっくり押してください。
- 画面を押さないでください。
- 完全に伸びるまで手を離さず、ゆっくりと伸ばします。
- 可動部で手を挟まない様に注意してください。

手順 13

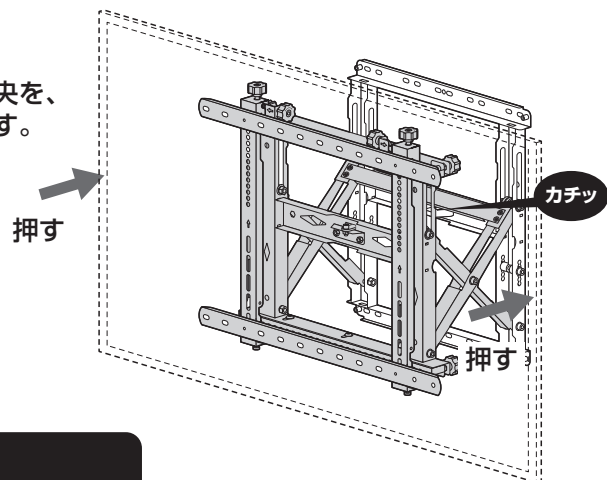


手順 14



手順 15

※カチッと音がするまで
画面左右のフレームの中央を、
押し込むとロックされます。

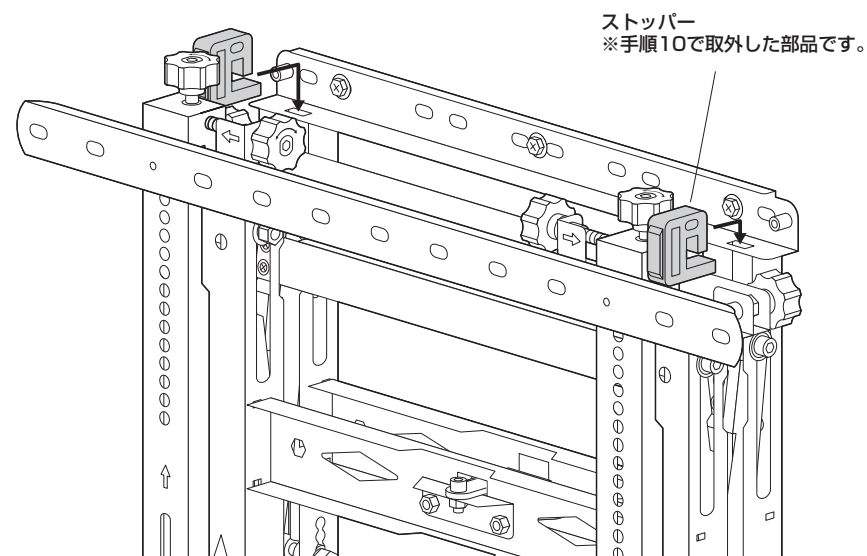


⚠ 注意 ⚠

- 両手で左右同時にゆっくり押してください。
- 画面を押さないでください。
- 可動部で手を挟まない様に注意してください。

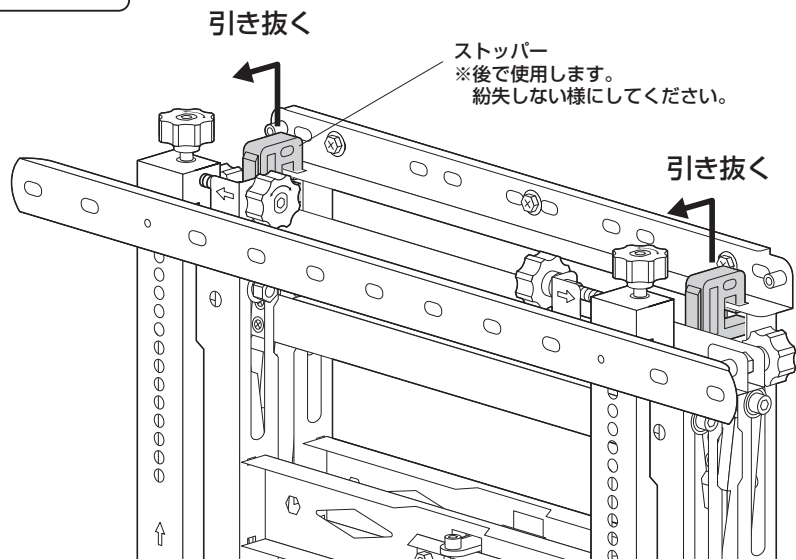
手順 16

※ストッパーで固定して完成です。



ディスプレイの引出し方法

手順 1



手順 2

1

押す

カチッ

押す

※カチッと音がするまで
画面左右のフレームの中央を
押し込むとロックが解除されます。

2

伸ばす

⚠ 注意 ⚠

- 両手で左右同時にゆっくり押してください。
- 画面を押さないでください。
- 完全に伸びるまで手を離さず、ゆっくりと伸ばします。
- 可動部で手を挟まない様に注意してください。

ディスプレイの収納方法

手順 1

※カチッと音がするまで
画面左右のフレームの中央を、
押し込むとロックされます。

押す

カチッ

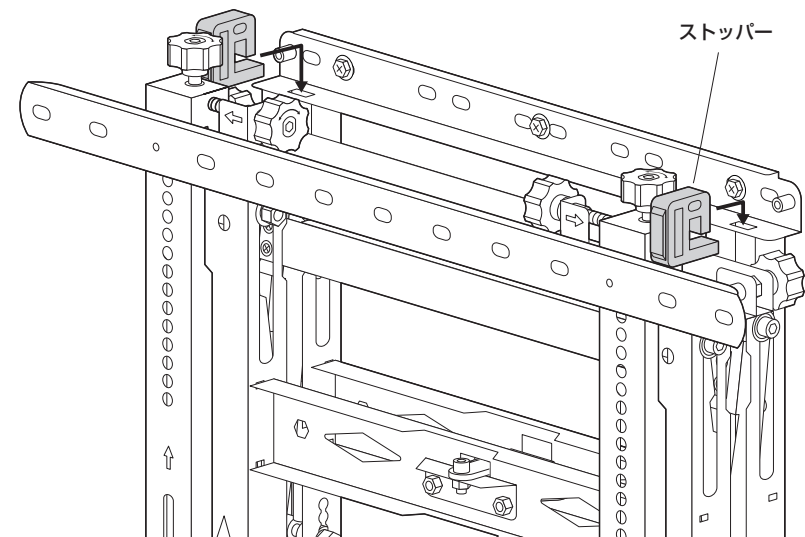
押す

⚠ 注意 ⚠

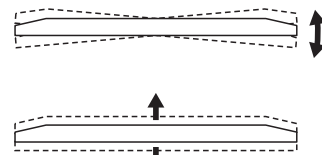
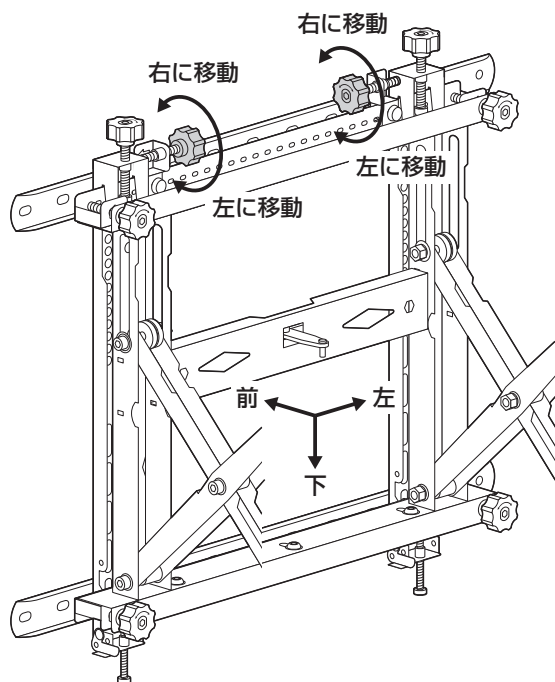
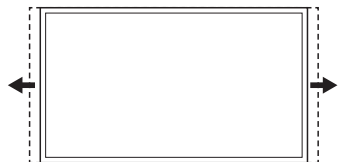
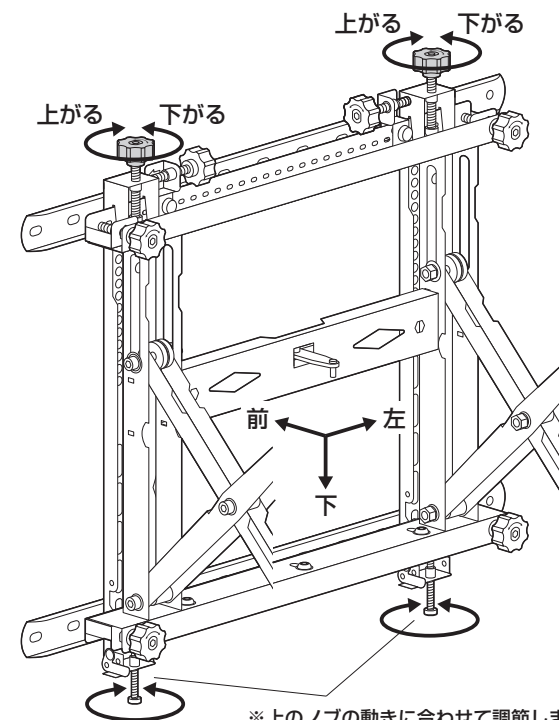
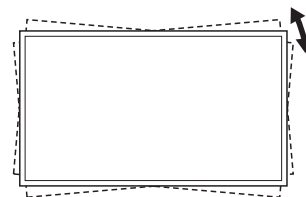
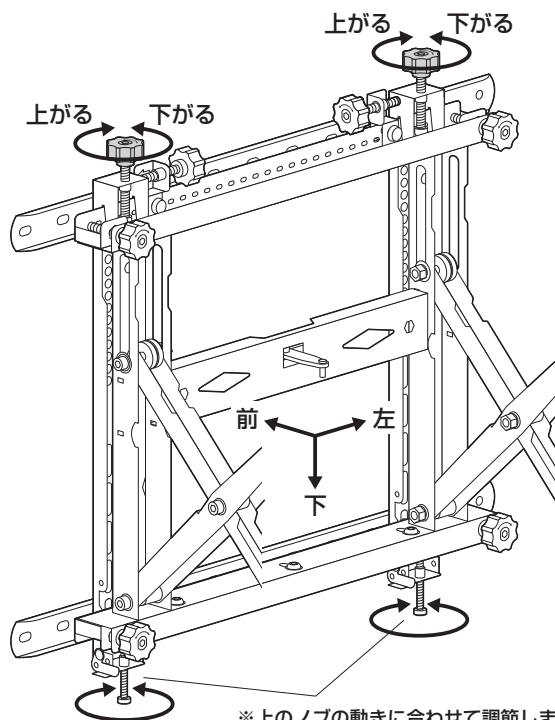
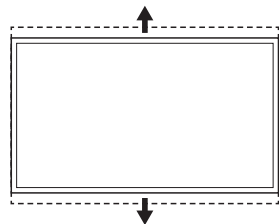
- 両手で左右同時にゆっくり押してください。
- 画面を押さないでください。
- 可動部で手を挟まない様に注意してください。

手順 2

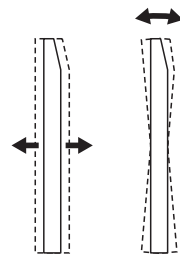
※ストッパーを差込み固定します。



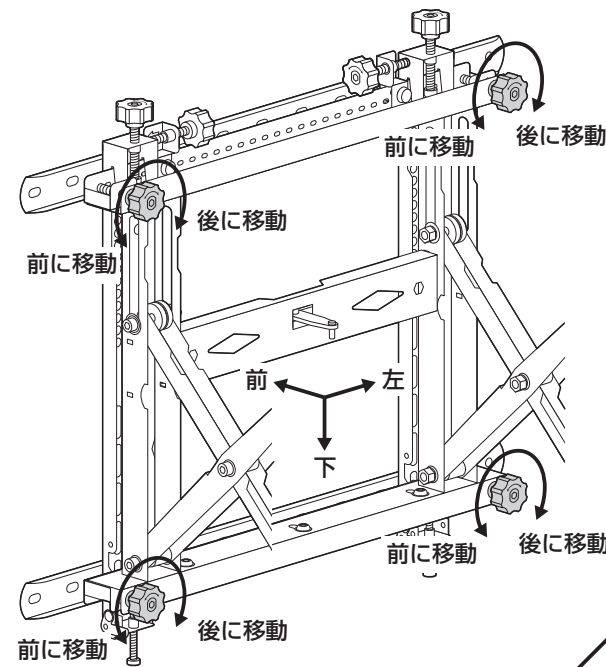
画面位置の調節方法



<上から見た図>

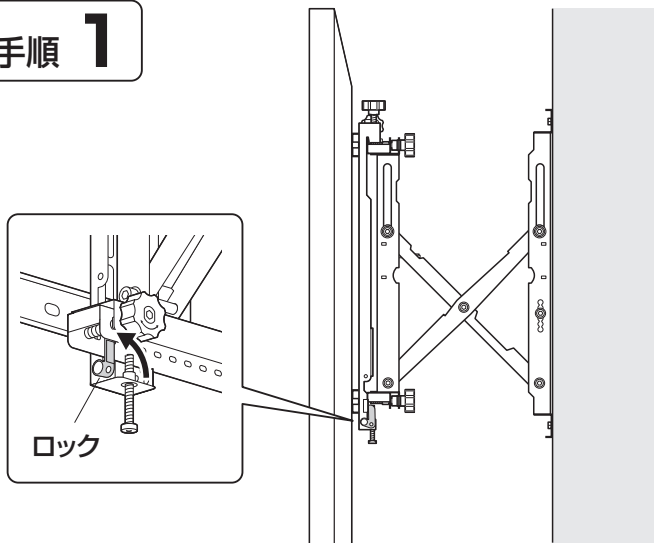


<横から見た図>



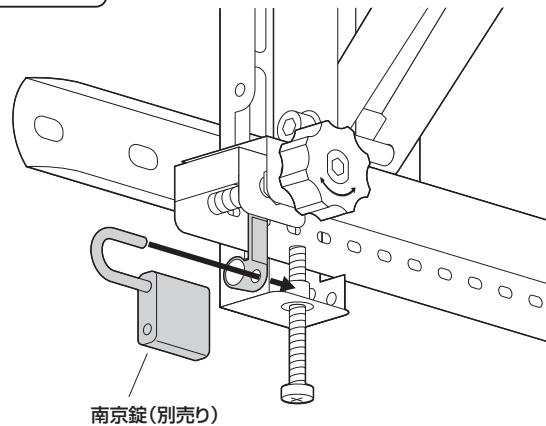
南京錠の取付け方法

手順 1



手順 2

※ロックの穴を通して施錠します。



安全の為に注意していただく点

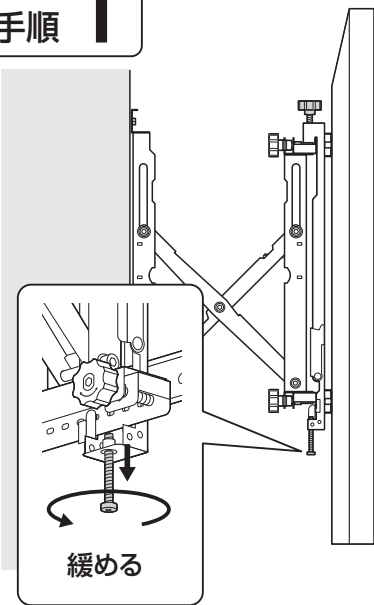
- ⚠ ディスプレイは4つのボルトでしっかりと固定してください。
- ⚠ 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- ⚠ 本製品を振動のある所に設置するのはさけてください。
- ⚠ 耐荷重を超えるディスプレイは取付けないでください。
- ⚠ ディスプレイは引出した状態で使用しないでください。
- ⚠ ディスプレイの出し入れ時に画面を押さないでください。
- ⚠ 室温の元で操作してください。

2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

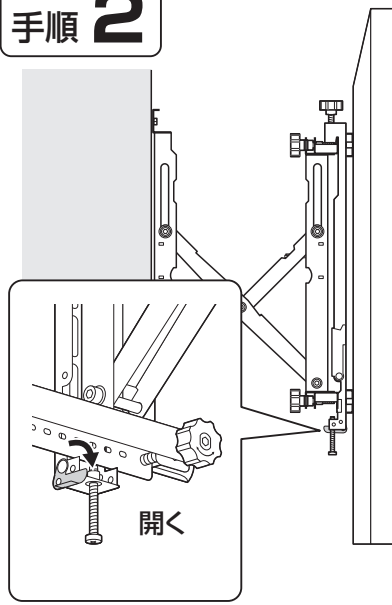
以上の点に注意して取扱ってください。

キックスタンドの使用方法

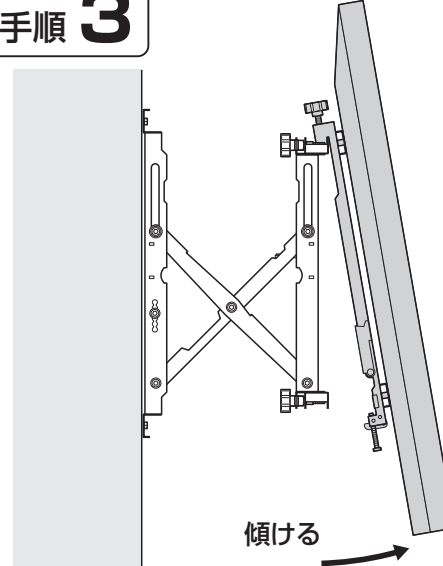
手順 1



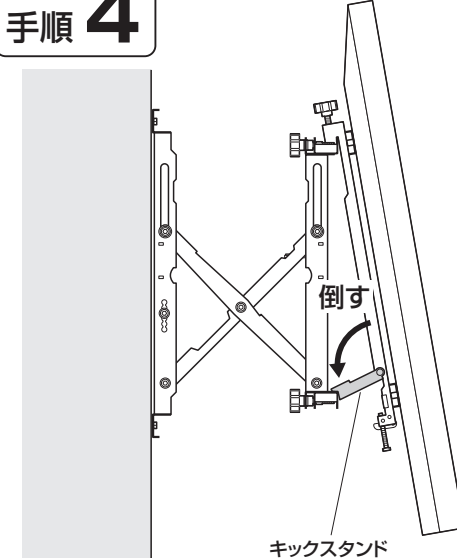
手順 2



手順 3



手順 4



製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

CG/AG/CTDac

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報
はこちら!



弊社サポート
ページはこちら!

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8556 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>